

Overview: 建造と戦いは常に並行します。私たちは建造を持つとするなら、戦う準備をしなければなりません。石、鉄、山、銅は、建造のためと戦いのためです(I)。聖書は土くれの人で始まり、石の人で継続し、石の都で完成します。これが神のエコノミーです。良き地の石は鉄であり、鉄はキリストの権威を表徴します。私たちは復活の中で、キリストの権威を行使するなら、安全と保護を持ちます(II)。私たちはキリストを、その山々から銅を掘り出すことができる地として経験する必要があります。青銅の義の胸当ては、私たちの良心を覆い、私たちをサタンからの訴えから守ります。この胸当ては、私たちの義としてのキリストです。青銅の救いのかぶとは、私たちの思いを覆うためであり、私たちが日常生活の中で経験する救うキリストです(III)。私たちはみな今日、主の回復の中で戦場にいることを見る必要があります。私たちは今日のヨシュアとカレブになって、空中のサタンの勢力と戦うべきです。それは、私たちがさらに多くキリストを獲得し、キリストのからだを建造して、神の王国を設立し、拡大するためです(IV)。

I. 石、鉄、山、銅は、建造のためと戦いのためです:

申8:9 その地の石は鉄であって、その山々からは銅を掘り出すことができる。(月・火) **ネヘミヤ4:17** 城壁を建てる者たちと荷を運ぶ者たちは、一方の手で工事をし、もう一方の手で武器を握っていた。

A. 建造と戦いは常に並行します。私たちは建造を持つとするなら、戦う準備をしなければなりません。

B. 建造のために、私たちは材料を必要とします。戦いのために、私たちは武器を必要とします。これらは石、鉄、山、銅にかかっています。

II. 私たちはキリストを、その中の石が鉄である地として経験する必要があります:

A. キリストは神の建造のための石です。この意味は、キリストが神の建造のための材料であるということ、また神の建造が完全にキリストから出てくるということです:

1. 石は聖書の中で主要な項目です:**a.** 神は土くれをもって人を創造しました。ですから、最初の人は土くれの人でした。**b.** キリストの中で、神ご自身が来て人と成りました。この人は石の人でした。**c.** 聖書の終わりには、石の都があります。**d.** 聖書は土くれの人で始まり、石の人で継続し、石の都で完成します。これが神のエコノミーです。**2.** キリストは神の建造のための石であり、私たちはこの方の中で救われます。彼は石・救い主であり、堅固で、強く、信頼に足ります。

3. キリストと彼の信者たちはいずれも、神の建造のための石です:**a.** 私たちはキリストの中で、またキリストを通して生ける石となりつつあり、建造されて霊の家となります。

b. 私たちは造り変えの過程にいます。それは、生ける石としてのキリストが私たちの中へと構成されて、私たちを神の家のための生ける石とするためです。**ローマ12:2** またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。

B. 鉄は、キリストの権威を表徴します:**マタイ28:18** イエスは来て、彼らに語って言われた、「天においても地においても、いっさいの権威が私に与えられている」。

1. 霊的な権威は常に復活の中にあります。ですから、私たちは権威を持つために、キリストの復活の命の中にいなければなりません:**a.** 私たちはキリストの復活の命の中を歩くなら、彼の権威を受け取る権利があります。**b.** 私たちはキリストの中に生きる石であるとき、自動的にキリストの権威にあずかります。**c.** 召会の権威は完

全に復活の中にあります。召会の権威は、キリストと共に十字架につけられることの意味と、復活の中で生きることの意味を知っている聖徒たちにあります。**2.** 私たちはキリストの権威を行使することができるなら、安全と保護を持ちます。**申33:25** あなたのかんぬきは鉄と銅であり、あなたの日々があるように、あなたの力もある。

III. 私たちはキリストを、その山々から銅を掘り出すことができる地として経験する必要があります:**エゼキエル34:13**

私は彼らをもろもろの民から連れ出し、国々から集めて、彼らの地へともたす。そしてイスラエルの山々の上、小川のほとり、またその地の人の住むすべての所で彼らを養う。

A. 聖書の中で、山は復活と昇天を表徴しています:

1. 良き地の山は、復活し昇天したキリストを予表しています。**2.** キリストは復活し高い所に昇られた方として、高い山です。**3.** 私たちは昇天したキリストの中で、霊的戦いに従事することができます。なぜなら、キリストの昇天には、実際(アマナ)、勝利(セニル)、敵の破壊(ヘルモン)の高嶺があるからです。**雅4:8** わが花嫁よ、私と一緒にレバノンから、…来なさい。アマナの頂から、セニルとヘルモンの頂から、…豹の山から見なさい。

B. 旧約において、「青銅」と「銅」は交互に使うことができる言葉であり、同じ材料を指しています。

C. 銅(青銅)は、キリストの裁きを表徴しています:**1.** キリストの働きと行動における輝きは、彼の腕と彼の足が磨かれた青銅の輝きのようにあることによって表徴されています:**ダニエル10:5-6** ひとりの人がいて、亜麻布をまとい、腰にはウパズの純金の帯を締めていた。彼の体は緑柱石のようであり、彼の顔の外観はいなずまのようであり、彼の目は火のたいまつのようにあり、彼の腕と彼の足は磨かれた青銅の輝きのようにあり、**a.** 青銅は、神の裁きを表徴しており、人を明るくします。**b.** キリストは神によって裁かれ、試みられました。神の試みと裁きは、キリストを磨かれた青銅のように明るくしました。

2. キリストの足は輝く青銅のようです。これが表徴しているのは、彼の完全で明るい歩みが彼を資格づけて、神聖な裁きを行使させるということです。**啓1:15** 彼の足は、炉で精錬された輝く青銅のようであり…

3. キリストを銅(青銅)として適用することは、彼が完全な方であり、輝く方であり、試みられ証明された方であることを認識することです:**a.** キリスト、すなわちこの試みられ証明された方、完全で、明るく、輝く方は、私たちのおおいです。敵は彼に何もすることができません。

b. 私たちは、キリストを私たちのおおいとして適用する必要があります:**1.** 義の胸当ては、私たちの良心を覆い、私たちをサタンの訴えから守ります。この胸当ては、私たちの義としてのキリストです。**2.** 救いのかぶとは、私たちの思いを覆うためであり、私たちが日常生活の中で経験する救うキリストです。

IV. 私たちはキリストを石、鉄、銅として経験しようとするなら、ある程度の霊的な円熟を持たなければなりません。クリスチャンに円熟した命がある所ではどこでも、神の家の建造が進行し、霊的戦いが戦われます:

A. ヨシュア1:3が示しているのは、神はすでにイスラエルに良き地を与えたが、イスラエルは依然としてその地を取る必要があったということです。彼らは神と協力し、立ち上がって神の使命を成就してその地を所有する必要がありました。**ヨシュア1:3** あなたがたの足の裏が踏む所はすべて、私はモーセに約束したように、あなたがたに与えている。

B. 私たちは良き地としてのキリストを所有しようとするなら、主を信じることによって、またからだの原則の中で霊的戦

いを戦う必要がなおります。私たちはまた、戦うのは私たちではないことを認識する必要があります。なぜなら、神は私たちと共に行き、私たちのために戦うからです。

C.ヨシュアは、イスラエルの子たちを導いて、約束の地に入って、その地を取り、その地を所有し、その地を享受しました。**ヨシュア1:6** 強くあれ、大胆であれ。なぜなら、私が父祖たちに与えると誓った地を、あなたはこの民に嗣がせるからである。:**1.**ヨシュアは神の言葉に占有されており、言葉に彼を占有させていました。**ヨシュア1:8** この律法の書をあなたの口から離すことなく、あなたはそれを昼も夜も口ずさみ、その中に記されているすべてのことにしたがって、必ず行なわなければならない。そうすればあなたは自分の道を繁栄させ、また成功する。

2.ヨシュアに対するイスラエルの応答は、彼らが自発的であり、用意があり、ヨシュアと一つ思いであるだけでなく、エホバ・彼らの神とも一つ思いであることを暗示していました。それは、彼らが彼らの神の御名の中でヨシュアを祝福していることで表現されています。

3.イスラエルは団体のヨシュアとなりました。彼らは神によって選ばれ、召され、贖われ、救われ、訓練され、用意を整えられて、資格づけられました。彼らは神と一になって、前進してカナン地を取る用意ができていました。**4.**私たちはすべてを含むキリストを獲得するために、今日のヨシュアとなって戦ってその地を取り、キリストを私たちの嗣業として享受する必要があります。

D.イスラエルの子たちはキリストの死の中に葬られ、その後キリストの復活の中で復活させられました:**1.**彼らは古い人の中では、勝利を得ることはできませんでした。彼らの古い人は葬られなければなりません。それは、彼らが新しい人になることができるためでした。

2.私たちは、私たちの古い人、私たちの天然の人には、すべてを含むキリストを獲得するために霊的戦いを戦う資格がないことを認識する必要があります。 **金**

E.良き地を所有するために、私たちは肉を対処し、主の食卓を享受し、すべてを含むキリストを良き地の産物として享受し、私たちの将軍としてのキリストのビジョンを見る必要があります:**1.**ギルガルで割礼をしたことは、主の死を私たちの肉に適用することを表徴します。**2.**イスラエルが過越を守ったことは、信者が主の食卓を守って、主を彼らの贖い主また救い主として記念することを予表します。

3.良き地の産物が予表するのは、キリストが信者たちに対する神の与えた究極的に完成された食物であり、彼らがキリストの上で労苦する必要があるということです。**4.**ヨシュアはビジョンを見ました。このビジョンの中で、キリストはエホバの軍隊の将軍として明らかにされました。ヨシュアは目に見える将軍でしたが、キリストは神の軍隊の目に見えない将軍でした。**ヨシュア5:13-14** ひとりの人が彼に向かって立っていた。そして抜き身の剣がその人の手にあった。ヨシュアは彼の所へ行って彼に言った、「あなたは私たちのためですか、それとも私たちの敵のためですか?」。彼は言った、「どちらでもない。私はエホバの軍隊の将軍として今、来たのだ」。ヨシュアは顔を地に伏せて礼拝した。そして彼に言った、「わが主は何をしもべに語られるのですか?」。

F.イスラエルがエリコに勝利したのは、彼らが戦うことではなく、彼らが角笛を吹き鳴らすことと、契約の箱を担いでキリストを高く上げることによってであり、また神の指示の言葉を信じることを通してでした。**1.**霊的戦いにおいて、私たちが行なうべき第一の事は、キリストを高く上げることです。**2.**民が黙ったままであることが表徴するのは、主と一になって主の方法で事柄を完成し、何の考え、意見、感

覚も発表しないことを意味します。**3.**神が戦ったのであり、イスラエルはただ叫び、告げ知らせ、証しただけでした。**4.**イスラエルは祭司が担いだ契約の箱(三一の神の具体化としてのキリストを予表する)と共に、町の周りを行進しました。この光景の霊的意義は団体の神・人の絵であり、神と人、人と神が、一人の人のように共に歩くことです。

G.イスラエルの子たちがアイで敗北したのは、彼らが神と一でなく、自分の事だけを顧みていたからです。彼らの敗北の記録は、私たちが何をするときも神と一であるように、私たちに教えるべきです。**H.**イスラエルの子たちがギベオン人に欺かれたのは、彼らが夫を忘れた妻のようであったからです。彼らがヨシュア9章で行なったことは、エバが創世記3章で行なったことと全く同じでした。

I.ヨシュア22:10~34のもう一つの祭壇を建てることについての記録が私たちに示していることは、私たちが分裂を避けなければならないということと、すべてを含むキリストを経験し享受するために、私たちが一つの民、一つのからだ、一つの宇宙的な召会でなければならないということです。

J.私たちはからだなしに、キリストを良き地として享受することはできません。私たちはからだと一になって、その地のために戦い、その地を所有し、その地の私たちの分け前を分け合わなければなりません。

K.「私たちはみな回復が何であるか、回復がどこにあるか、どのような種類の人が回復を前進させることができるかを知る必要があります。私たちはみな今日、主の回復の中で戦場にいることを見る必要があります。私たちは今日のヨシュアとカレブになって、空中のサタンの勢力と戦うべきです。それは、私たちがさらに多くキリストを獲得し、キリストのからだを建造して、神の王国を設立し、拡大するためです。それは、キリストが戻って来て、地を受け継ぐことができるためです。ただ霊的で聖くあるだけでは足りません。私たちはヨシュアとカレブから学んで、この時代に神の権益を代行し、敵を打ち破る必要があります。それは、キリストが人々によって獲得されることができ、こうしてキリストが彼を追い求める者たちによって増し加わることができるためです」。

Crucial Point(1):キリストの権威を認識して権威に服し、代理権威を行使する

OL1: 聖書は土くれの人で始まり、石の人で継続し、石の都で完成します。これが神のエコノミーです。

OL2:キリストは神の建造のための石であり、私たちはこの方の中で救われます。彼は石・救い主であり、堅固で、強く、信頼に足ります。

OL3:キリストと彼の信者たちはいずれも、神の建造のための石です。**OL4:**私たちはキリストを、その中の石が鉄である地として経験する必要があります。鉄は、キリストの権威を表徴します。

OL5:私たちはキリストの復活の命の中を歩くなら、彼の権威を受け取る権利があります。私たちはキリストの中に生きる石であるとき、自動的にキリストの権威にあずかります。

主の建造は石で建造されますが、私たちは土くれで造られています。一かたまりの土くれとしての私たちが、どうして主の建造の材料となることができるのでしょうか? それは不可能です。私たちは土くれから石に造り変えられなければなりません。

申命記 33:25 では、門のかんぬきが鉄と青銅で造られていると告げられています。これらの門は私たちの保護、私たちの防御、私たちの安全保障のためです。私たちは主の権威と主の裁きを行使することができるなら、安全と保障を持ちます。私たちの戸は主の権威と裁きでかんぬ

きがかげられるでしょう。最も安全で最も確かなのは、キリストの権威を行使することについて何かを知っている信者たちです。彼らには権威があるので力があります。ですから彼らは安全と保護を持ち、それゆえに安息を持ちます。

神の建造は常にこのようなクリスチャンと共にあります。彼らは建造のための材料であるだけでなく、家のための石であるだけでなく、共に建造される家でもあります。このような信者たちに神の権威、神聖な行政があります。

車が警官に近づくと、彼は市長に電話し、何かを行なってそれを止めるように求める必要があるでしょうか？ これは愚かです。警官は権威づけられてこれを行ないません。それと全く同じように、私たちは神に助けを呼び求める必要はありません。私たちはただ自分の立場を取り、自分の権威を行使してよいのであり、またそうしなければなりません。しかし、…私たちはある程度、霊的に円熟することなくこれを行なうことはできません。

適用: 青年在職・大学院生編

ビジネス・パーソンは権威を理解しなければなりません。例えば、現在の日本の国のリーダーは安倍首相であり、彼には国のリーダーとしての権威があります。聖書では、国のリーダーのために祈るように勧められています。

1テモテ2:1 そこで、まず、私は勧めます。すべての人のために、願いと、祈りと、とりなしと、感謝とをささげなさい。2 また、王たちや、高い地位にあるすべての人のためにもささげなさい。それは、私たちが十分に敬虔で謹厳であって、平穏で静かな生活をするためです。

あなたは国のリーダーのために祈り、彼の決定を尊重し、支持する必要があります。なぜならすべての代理権威は神からであるからです。同様に、あなたの上司に服従する必要があります。安倍首相を批判ばかりする人は、会社でも上司の批判ばかりする人です。権威に服して初めてキリストを生きる平穏な生活ができるのです。

あなたが関与しているプロジェクトの方向性を決定する権威は上司が持っています。あなたはあなたのアイデアを説明することはできませんが、決定するのは権威を持った人が行います。あなたがこの権威の問題を理解しなければ、無意味な争いや闘争に巻き込まれ、時間とエネルギーを浪費してしまいます。権威に服することを学ぶことで、あなたのビジネス・ライフは祝福されます。

コロサイ3:22 奴隷たちよ、すべての事で、肉によるあなたがたの主人に従いなさい。人にへつらう上辺だけの仕方ではなく、単一な心で主を恐れつつ従いなさい。23 あなたがたが何をするにしても、人に対してではなく、主に対してするように、心から行ないなさい。24 あなたがたは、主から報賞として、嗣業を受けることを知っているからです。あなたがたは、主キリストに仕えているのです。25 不義を行なう者は、自分が行なった不義の報いを受けます。それには人の分け隔てはありません。

召会生活においても神の権威を認識し、服さなければ、代理権威を行使してサタンと敵対して戦うことはできません。権威を認識することは、すべてのことで重要です。

祈り:「おお主イエスよ、ビジネス・ライフ、召会生活、家庭生活で、権威を認識し、権威に服する人にならせてください。権威に服さなければ、大混乱と反逆の中を生きてしまいます。主イエスよ、私が権威に服して初めてキリストを生きる平穏な生活を得ることができます。私が上司に服し、仕えているとき、実は私は主キリストに仕えているのです。また権威に服することで、兄弟姉妹と共に代理権威を行使してサタンを縛りさまざまな問題を解決することができます。ハレルヤ! 主を賛美します」。

Crucial Point(2):キリストを青銅の胸当て、青銅のかぶととして取り、良心と思いを覆ってもらい、霊的戦いを戦うサムエル上17:5 頭には青銅のかぶとがあり、うろことじの武具を着けていて、武具の重さは青銅で五千シケルであった。

OL1 銅(青銅)は、キリストの裁きを表徴しています。

OL2:キリストは神によって裁かれ、試みられました。神の試みと裁きは、キリストを磨かれた青銅のように明るくしました。OL3:キリストの足は輝く青銅のようです。これが表徴しているのは、彼の完全で明るい歩みが彼を資格づけて、神聖な裁きを行使させるということです。

OL4:義の胸当ては、私たちの良心を覆い、私たちにサタンの訴えから守ります。救いのかぶとは、私たちの思いを覆うためです。

キリストはこの地上にいたとき、すべての種類のテストを経過し、あらゆる試みを受けられました。彼の足は、炉で精錬された輝く青銅のようです。足は何を表すでしょうか？ 足は歩み、地上の生活を表します。主の地上での歩みと生活は、神によって精錬され、磨かれ、テストされ、試みられました。それらは敵によって、人類によってテストさされたのです。このすべてのテストによって、主の生活と歩みは証明され、完全で、明るく輝くものとなりました。…彼は人を裁く資格があります。

私たちはどのようにしてこれを適用することができるでしょうか？ ときどき…主に仕えている間、あるいはおそらく集会に来て務めをしている間、自分がいかに汚れて罪深いかという考えがあなたの思いに入ってきます。そのような瞬間あなたはどうするでしょうか？ そうです。あなたは主に彼の尊い血で覆ってくださるよう、彼ご自身をもってあなたの思いを覆ってくださるよう求めます。…これが青銅で造られたかぶとです。…信仰の中であなたは霊を活用し、敵に言います、「サタンよ、私は汚れて、罪深い、私の主を賛美します。彼は完全な方であり、試みられ証明された方であり、私のおおいであり、私の頭のかぶとだ!」

彼にはすべての攻撃に抵抗する能力、力、資格、立場があります。敵はこの完全な方に会うときはいつも、逃げます。決してあなた自身によって戦いをしてはなりません。これはあなたの仕事ではありません。戦いは主のもので。

適用: 新人および青少年・大学生編

エペソ6:14 ですから立ちなさい。…義の胸当てを身に着け、…17 また救いのかぶとを受け取りなさい。

FN「義の胸当て」:義の胸当てを身に着けるとは、胸で象徴される私たちの良心を覆うことです。サタンは私たちに訴える者です。彼との戦いにおいて、私たちはとがめのない良心が必要です。…義であるとは、神と人の両方に対して正しいことです。もし私たちが、神や人に対して少しでも間違っているなら、サタンは私たちに訴えます。そして、私たちの良心には穴があき、そこから私たちの信仰も大胆さも、すべて漏れてしまいます。ですから、私たちは、敵の訴えから私たちに保護する義のおおいを必要とします。

FN「救いのかぶと」:救いのかぶとを受け取るのは、邪悪な者によって投げ込まれた消極的な思想に対して、私たちの思い、知性を覆うためです。…サタンは私たちの思いの中に、脅迫、思い煩い、心配、人を弱くさせるその他の思想を注入します。

パウロの時代、胸当てやかぶとなどの武具はおもに青銅で造られていました。青銅は神の裁きを表徴しており、人を明るくします。キリストの足は輝く青銅のよう

です。キリストを青銅として適用することは、あなたの良心を覆う青銅で造られた義の胸当て、あなたの思いを覆う青銅で造られた救いのかぶとを取ることです。

あなたは将来、会社や学校で、ある分野の専門家になると同時に、全体を見渡し、多くの人を正しく使うことができる管理者になってください。日本人は生真面目な人が多いので、詳細に注意を払う各分野の専門家はいても、全体を見渡す管理者が少ないです。真面目な日本人の管理者が、多くの部下の様々な意見を聞いている時、サタンが「あなたは多くの人の意見に注意するために深夜まで残業すべきである」、「全体を見渡す前に、細かいことをもっと見て、もっと悩まなければならない」などと話してくるのをまともに受け取ってしまい、消耗します。日本の会社の管理職は疲れ果てている人が多いのです。あなたはサタンのこれらの注入に反応し、サタンと会話してはいけません。霊的な戦いにおいて防御が最重要です。あなたが良い管理者になるために、良心と思いが守られて、サタンと会話しないことが最重要です。神は、あなたがすべてのことを管理することを願っておられます。あなたは将来のため、若い学生の時からキリストを、サタンの攻撃からあなたを守る覆いとして経験して、物事や人を管理することを少しずつ学んでください。

祈り:「おお主イエスよ、若い時から、主の中で管理することを学ばせてください。多くの人をまとめて、導くために、神経が細すぎてはいけません。まず詳細を片目で見ながら両目で全体の鳥瞰を見ます。その後、鳥瞰の下で、詳細について正しく考慮することができます。このことを実行することで防御が最重要です。防御がなければサタンに責められます。サタンと会話することから守られるため、私は青銅で造られた義の胸当てと救いのかぶとを取ります。私の良心と思いを覆ってください。そうすれば私は主の中で前進できます! アーメン!」

Crucial Point 3: 霊的戦いにおいて、第一の事はキリストを高く上げることであり、自分の意見を十字架に付け、御言葉に従って、兄弟姉妹と一つ思いで一人のひととしてサタンに敵対し、神のエコノミーを前進させる

OL1: 霊的戦いにおいて、私たちが行なうべき第一の事は、キリストを高く上げることです。

OL2: 民が黙ったままであることが表徴するのは、主と一になって主の方法で事柄を完成し、何の考え、意見、感覚も発表しないことを意味します。

OL3: 神が戦ったのであり、イスラエルはただ叫び、告げ知らせ、証しただけでした。**OL4:** イスラエルは祭司が担いだ契約の箱(三一の神の具体化としてのキリストを予表する)と共に、町の周りを行進しました。この光景の霊的意義は団体の神・人の絵であり、神と人、人と神が、一人の人のように共に歩くことです。

神の民はエリコを破壊するのに、何も行なう必要はありませんでした。彼らはただ神を信じ、神に信頼し、イスラエルの軍隊の将軍からの指示に聞き従い、契約の箱を担ぐことによってキリストを高く上げる必要がありました。このことから、霊的戦いにおいて、私たちが行なうべき第一の事は、キリストを高く上げることを見ます。ヨルダンを渡った後の、イスラエルの最初の戦いにおいてエリコに勝利したのは、イスラエルが戦うことによってではなく、彼らが角笛を吹き鳴らし、叫ぶことによって、神の指示の言葉を信じることを通して、彼らが契約の箱と共におられる神を証しし、告げ知らせることによってでした。これは彼らが勝利を得ることができるようにする極めて重要な要因です。

神は、人なしにすべてのことを行なうことができますが、ヨシュア記の記録によれば、神は人がご自身と一であることを願われます。肉体と成ることの原則を保って、神はすべてのことを、人を通して、人と共に、さらには人の中で行なうことを願われます。エリコで、イスラエルは祭司が担いだ契約の箱と共に、町の周りを行進しました。この光景の霊的意義は団体の神・人の絵であり、神と人、人と神が、一人の人のように共に歩くことです。これは、イスラエルの子たちがヨルダン川を渡り、エリコの町を破壊した方法でした。神とイスラエルは共に戦っていました。しかしながら、実は、神が戦っておられたのであり、イスラエルはただ叫び、告げ知らせ、証しして、町を占領しただけでした。

私たちはみな神・人です。…[ですから]私たちは何を行なっても、どこへ行っても、自分が何であっても、一人でいるべきではありません。私たちは、自分で行動し、振り舞い、事を行なうのではなく、神と共に事を行なうべきです。

適用: 奉仕者編

ヨシュア1:5 あなたの生涯のすべての日々、だれもあなたの前に立ちはだかることはできない。私はモーセと共にいたように、あなたと共にいる。私はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。6 強くあれ、大胆であれ。なぜなら、私が父祖たちに与えると誓った地を、あなたはこの民に嗣がせるからである。7 ただ強く、大いに大胆であれ。私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法にしたがって、守り行ないなさい。そこから右にも左にもそれてはならない。そうすれば、あなたはどこへ行っても成功する。8 この律法の書をあなたの口から離すことなく、あなたはそれを昼も夜も口ずさみ、その中に記されているすべてのことにしたがって、必ず行なわなければならない。そうすればあなたは自分の道を繁栄させ、また成功する。9 私はあなたに命じたではないか? 強くあれ、大胆であれ。恐れてはならない、おののいてはならない。あなたがどこへ行っても、エホバ・あなたの神があなたと共にいるからである。

これはヨシュアの導きの下、イスラエルの民が良き地に入る直前に語られた言葉です。ここでのキーワードは、「主と共にいる」ことです。「主と共にいる」の条件は、御言葉を信じ、御言葉に従って良き地に入り、所有し、享受することです。

あなたは決して自分の計画のために主を利用しようとはしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。あなたの人生が祝福され、成功する秘訣は、神が共におられることです。これが最も重要な事柄です。しかし神が共にいるかどうかは、あなたが御言葉に従って神のエコノミーを遂行するかどうかにかかっています。私たちの神は決して、「学業の神」、「商売繁盛の神」、「長寿の神」、「家内安全の神」等ではありません。神はあなたの必要をすべて顧みますが、神は「神のエコノミーの神」です。あなたがあわれみを受けて、照らされ、清められ、強められて、立ち上がって霊的戦いを戦い、兄弟姉妹と共に一人のひととなって、キリストを高く上げ、召会を建造する人になることができますように。

祈り:「おお主イエスよ、私は主の御名を高く上げます。自分に信頼するのではなく、主に信頼します。私は神のエコノミーである「キリストを経験し、召会を建造する」を実行します。私はあなたから離れて何をすることもできませんが、キリストの中で立ち上がり、サタンに敵対して神のエコノミーを遂行します。私は自分の全生涯をあなたにささげます。召会が勝利から勝利へと前進できますように。アーメン!」